

# 「急性期医療現場における医療倫理」

～高齢者・認知症などの場合の  
透析導入と意思決定プロセス～

◇主催 勤医協中央病院 倫理委員会

高齢者や認知症患者様の急増とともに、急性期病院においても意思決定が困難な事例が増えています。

特に透析導入などを行うかどうかについては、その治療が患者さんにとって最善なのか、また、退院した場合の医療やケアの提供をどうするかなどの大きな倫理的問題があります。

本公開倫理委員会では、これらの倫理的問題を事例をふり返りながら、病院医療従事者、在宅・福祉施設等スタッフ、外部倫理委員、地域の方々とともに考えたいと思います。

みなさま、ふるってご参加ください。

日時

2015年12月2日(水)

18:00-19:30

会場

勤医協中央病院  
2階 みなくるA

問い合わせ: 勤医協中央病院  
倫理委員会事務局担当 検査部(遠藤)



- \* 講演 「救急医療現場における意思決定」  
講師 林 浩三 先生 ER/救急副センター長
- \* 事例報告
- \* フロア討論

